



## MUKOJO 未来教育プログラム SOAR

SOAR

### ■共通教育「SOAR 人生100年をきり拓く力」

後期受講生：1年55名、2年48名、3年30名、4年17名、計150名。

第15回授業をリアルタイムで実施。グループに分かれてディスカッションを行い、様々な意見を出し合いました。



### ■9月25日(水) 5限、キャリアセンター「わたしプロデュース!」に講座を提供

「女性のからだを知る～身体の変化を慈しみ、幸せな人生を過ごすために～」

高島桂子先生(たかばたけウィメンズクリニック理事長)

### ■10月2日(水) 附属高校1年生を対象に「MUKOJO未来教育プログラムSOAR」導入講義を実施

これまで大学入学直後の新入生向けに実施してきた導入講義を、今回初めて、武庫川女子大学附属中学・高等学校にて高校生に向けて実施しました。

《講義内容》①「SOAR概要説明」(高橋享子所長)

②「ジェンダーとセクシュアリティ」(中村明美教授)

③「キャリアデザインとライフプラン」(高橋千枝子教授)



### ■11月16日(土)「第2回武庫女ビジネス・コンテスト」表彰式(協賛)

デジタルサポート事業「ぼけっとケア」を提案した西山凜さんと徳山華菜さんがSOAR賞を受賞しました。

## 「第8回 卒業生座談会」2024年10月5日(土)開催報告

2019年度文部科学省  
科学技術人材育成費補助事業(2019-2024)  
ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ(牽引型)

本年度の卒業生座談会は、「英語をツールにして活躍する本学卒業生のグローバルマインドを語り合う」と題して、英語を使う職場で活躍されている3名の卒業生をお迎えしました。具体的には、英語文化学科をご卒業された後、インダクトサームグループジャパン株式会社にお勤めの中村明子様、食物栄養学科をご卒業後、株式会社国際開発センターに勤務されている安田満希様、英語文化学科を昨年度ご卒業され、現在、オリックス株式会社にお勤めの香川友里絵様です。学生時代に身につけた英語学習法から、これまでの仕事内容に応じた就業経験に基づいて、多様な文化への理解、視点や価値観などのグローバルな考え方について、対面形式で熱く語って頂きました。当日の会場からも「モチベーションが高まった」「自分を振り返るきっかけになった」などの感想が数多く寄せられました。

(グローバル化推進部門 吉田徹)



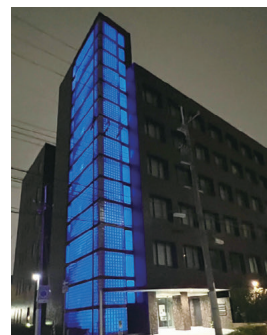
## 「Teal Blue Japan キャンペーン2024 大学ライトアップin関西」に参加

2024年11月17日(日)・18日(月)実施報告

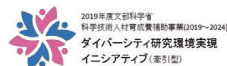
子宮頸がんは、HPVワクチン接種と定期健診で予防できるがんです。日本では、現在20～24歳の女性の子宮頸がんワクチン接種率は低く、対策が進められています。本学でも、健康サポートセンター、学生部の厚生委員会の皆さんとともに、子宮頸がん(HPV)予防啓発活動を行ってきました。

Teal Blue Japan キャンペーンは、子宮頸がん検診の受診啓発とHPVワクチンの正しい知識の理解促進を目指し毎年11月17日、18日にランドマークをTeal Blueにライトアップするイベントです。本学でも、研究所棟をライトアップしました。

(生涯活躍推進部門 宇野朋子)



## 「キャリア支援セミナー」2024年10月24日(木)・11月21日(木)開催報告



### ■10月24日(木) Premiere Proセミナー



谷脇幸子 講師 (武庫女 OG)

動画編集やSNS・WEBサイトに載せる簡単な動画を作りたい人を対象としたセミナー。Premiere Proの基本的な使い方として、初期画面と用語の説明、素材データの取り込み、動画の編集(トリミング、つなぐ)、トランジション、テロップの設定などの基礎についてレクチャーしてもらい、各自が動画編集に取り組みました。受講者からは「独学では使えなかったが、先生に丁寧に説明してもらい、よく理解できた。」「関心あるけど何から学べばいいかがコンパクトに学べた。」との感想がありました。

### ■11月21日(木) WordPressセミナー

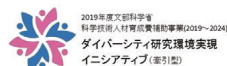


谷脇幸子 講師 (武庫女 OG)

WordPressで簡単なサイトを作りたい、サイトの更新が必要になったが用語や仕組みがわからない人を対象としたセミナー。管理画面の説明、初期設定、テーマを使ったサイト制作、投稿ページ作成、固定ページ作成、プラグインの使い方などの基礎についてレクチャーしてもらい、各自がサイト作成に取り組みました。受講者からは「ワードプレスでゼロからHPを作る方法を学び、自信を持ってワードプレスの編集作業を行えるようになった。」との感想がありました。

(生涯活躍推進部門 高橋千枝子)

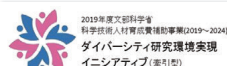
## 「異分野交流カフェ」2025年2月10日(月)開催報告



社会連携推進センター主催「第9回研究成果の社会還元促進に関する発表会」の終了後、「異分野交流カフェ」を開催し、教職員や行政、企業の方など約40名にご参加いただきました。女性活躍総合研究所の研究支援を受けた方も参加いただき、支援の成果を簡単にご紹介いただきました。育休明けの研究費のブランクの期間に、支援により研究を継続できたことや、異分野の視点から研究が深まったことなど、限られた時間ながら多彩な話題で盛り上がりしました。

(生涯活躍推進部門 宇野朋子)

## 「MUKOJOロールモデルブックvol.5」冊子版完成



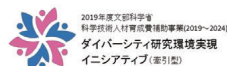
研究所のWEBサイト内「ロールモデルブック」では、社会で活躍する卒業生を紹介しています。2023年10月~2024年3月までにご紹介した方を1冊にまとめ「MUKOJOロールモデルブックvol.5」を作成しました。キャリアセンターなどに配置しているほか、右の二次元コードからもご覧いただけます。ぜひご覧ください。今後も随時、先輩方を紹介していきます。

(生涯活躍推進部門 竹本由美子)



<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~iwcareer/role/index.html>

## 「英語コミュニケーションセミナー」2024年10月26日(土)開催報告



毎年恒例となっている英語コミュニケーションセミナーの今年のテーマは、アカデミック・ライティングでした。日本人は、英語の「読み書き」よりも「聞く話す」ことに苦手意識を持つ方が多いため、本セミナーではこれまで取って扱ってこなかったテーマです。しかし、このたび日本の小学校から大学院までの日本人の英語教育に長く携わってこられた近畿大学経済学部准教授のピーター・ファーガソン先生をお招きすることができ、ワークショップスタイルのセミナーを開催することができました。ファーガソン先生は英語学術雑誌の編集にも関わってこられたご経験から、実際の英語論文を材料にして、アカデミック・ライティングを深く学べる機会となりました。当日参加された方からも、「ファーガソン先生ならではの双方向的な楽しい授業により、有意義な時間を過ごせた」という声が多数寄せられました。

(グローバル化推進部門 吉田徹)



## 「子育て支援サポーター フォローアップ講習」

2024年10月31日(木)開催報告



2019年度文部科学省  
科学技術人材育成費補助事業(2019～2024)  
ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ(牽引型)



本学は、奈良女子大学が代表校で2019年度に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の共同実施機関として、本学の教職員を対象とした病後児保育システムの構築に取り組んでいます。今回、子育て支援サポーター「フォローアップ講習」を本学のステーションキャンパスレクチャールームにて対面とオンラインの併用で実施しました。本学と奈良女子大学のサポーターが対面8名、オンライン13名それぞれ参加しました。講師は、本学看護学部教授の藤田優一先生で、「乳幼児期によくある病気とその対処方法と発達段階別の事故防止などについて」と題し、乳幼児によくある発熱、腹痛などの症状や病気、さらに窒息、熱傷、転落などの事故防止対策について、事例をもとにわかりやすく解説いただきました。(ダイバーシティ化推進部門 福尾恵介)

## 関西圏女子大学「第13回 異分野交流会」

2025年2月8日(土)開催報告



2019年度文部科学省  
科学技術人材育成費補助事業(2019～2024)  
ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ(牽引型)

「異分野交流会」は、本学、奈良女子大学、神戸松蔭女子学院大学の3大学が主催する関西圏女子大学連携の取り組みとして、年1回開催しています。今回、「第13回異分野交流会」を本学で開催しました。この取り組みは女性研究者が新たな共同研究を立ち上げることなどを目的に開催されていますが、男女を問わず3校以外の大学や企業からも関心を持っている人は参加可能です。今回は対面で開催し、演者を含む33名が参加しました。8演題の研究発表の後、2グループに分かれてグループワークが行われ、発表者以外の参加者からも自分の研究内容が紹介され、共同研究の萌芽や新たなネットワークの構築に向けた話し合いが進められました。グループワークのまとめや講評などから、参加者にとって、おのおの新しい気付きや関心が生まれたことが明らかになり、大変有意義な交流会となりました。次年度は奈良女子大学で開催予定です。(ダイバーシティ化推進部門 福尾恵介)



## 令和6年度 異分野交流会共同研究スタートアップ支援費



2019年度文部科学省  
科学技術人材育成費補助事業(2019～2024)  
ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ(牽引型)

### ■採択者は以下に決定しました

| 研究者(代表者)                 | 研究課題名                                                    | 支援額 |
|--------------------------|----------------------------------------------------------|-----|
| 田中 真由美<br>(文学部英語グローバル学科) | ブルームの改訂版タキノノミに基づく高等学校英語教科書の分析<br>ー学習者の思考を活性化させる設問と活動の提案ー | 20万 |

## 「MUKOJO ミライ☆ラボ」活動報告

MUKOJO

ミライ☆ラボ

「MUKOJO ミライ☆ラボ」では、今年度も科学やサイエンスに興味を持ってもらうために小学生を対象としたワークショップを開催しました。また、中学生を対象としてキャリア支援の取り組みとなる出前授業・オープンキャンパス(上甲子園キャンパス)を開催しました。

### ■ワークショップ

武庫女スマイルフェス「親子で楽しむ☆わくわくワーク(レインボースティック作り)」

▶2025年2月15日(土)、16日(日)ららぽーと甲子園

### ■出前授業

西宮市立浜甲子園中学校▶2025年2月27日(木)・浜脇中学校▶2025年2月28日(金)

### ■オープンキャンパス

中学生のためのオープンキャンパス▶2025年3月22日(土)

「MUKOJO ミライ☆ラボ」HP



(次世代女性人材育成部門 長谷川裕紀)

### ワークショップ



### 出前授業



## 多様性セミナー「自分色の未来を描こう！社会のセクシュアリティ・ジェンダーの動向」

2024年10月12日(土)開催報告(第69回文化祭にて)



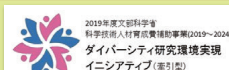
第69回文化祭において、多様性セミナー「自分色の未来を描こう！社会のセクシュアリティ・ジェンダーの動向」を開催しました。講師は一般社団法人日本LGBT協会代表理事の清水展人(しみずひろと)先生です。清水先生は本学の卒業生。現在2児の父親として、またDEI/LGBTQ専門家として、全国区でご活躍中です。女兒として生まれてから現在に至るまでのお話、とりわけ本学卒業時の性別と就職を巡る心の葛藤と決意を描いたライフストーリーは、セミナー参加者の心を揺さぶりました。清水先生、どうもありがとうございました。

(ジェンダー平等推進部門 中尾賀要子)



## 「第5回国際女性デー MUKOJO フォーラム」

2025年3月8日(土)開催報告



### ■「第5回国際女性デーMUKOJOフォーラム」を開催しました

今年は、3月8日の国際女性デー当日に開催しました。対面のみの実施でしたが、学生、教職員はじめ、卒業生、一般の方、65名の方々にご参加いただきました。



#### 【基調講演】日本語の歴史からみた女性活躍

郡 千寿子 先生(武庫川女子大学副学長・文学研究科長・文学部長)

郡先生の人生のご経験を、失職など予想外の苦難を経験しながらも国立大学の教授、初の女性理事・副学長にまでなられたストーリーとしてご紹介いただきました。人間として成長できたことを「女性たちの励みになれば」という熱いメッセージに参加者の皆さんが聞き入っていました。

後半では、日本語学研究者という立場から、世界の言語で唯一、漢字(表意文字)とひらがな(表音文字)が融合し、それぞれの働きを生かしあって成立していること等、日本語の歴史を紐解いてお話いただきました。



#### 【エッセイ最終選考者スピーチ・表彰式】

テーマ:「つかみたい未来—わたし(たち)のキャリアデザイン—」

応募された作品について最終選考者3名のスピーチのあと、審査と表彰式が行われました。以下の通り最優秀賞1名、優秀賞2名が決定しました。(敬称略、同順位は五十音順で記載)



| 部門 | エッセイ                            |                 |              |
|----|---------------------------------|-----------------|--------------|
| 賞  | 最優秀賞                            | 優秀賞             | 優秀賞          |
| 所属 | 武庫川女子大学大学院<br>文学研究科日本語日本文学専攻 2年 | 武庫川女子大学附属中学校 3年 | 奈良女子大学文学部 4年 |
| 氏名 | 白木 由美香                          | 岩浅 乃唯           | 田邊 瑤子        |

参加者からは、「女子大ならではの企画であると思います。この取り組みは、女性の活躍を実現するとともに、男性の意識も変える取り組みであると思います。」「基調講演がとても興味深く力になりました。」「スピーチ作品もそれぞれの観点で書かれた内容で興味深かったです。」などの感想を頂きました。

### 武庫川女子大学 女性活躍総合研究所

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 本館4階407号室

TEL:0798-45-3737 FAX:0798-45-3535

Mail:iwcareer@mukogawa-u.ac.jp

女性活躍総合研究所 HP▶

